

平成 30 年 3 月 1 日

編集 岩国市文化協会

発行 岩国市文化協会

<http://www.iwakuni-bunka.com/>

〒740-8585

岩国市今津町1-14-51

岩国市市民生活部

文化振興課内

印刷 (有) 国際総合

岩国文化



錦帯橋芸術祭 ~プラスアンサンブル~

【主な内容】

文化協会活動紹介

第四十二回ジャパンウイーク 視察

市民文化祭特集

文化功労賞等表彰

錦帯橋芸術祭

行事報告



平成29年度文化協会活動紹介

会長あいさつ



岩国市文化協会
会長 安東榮一

こんにちは 会長の安東です。『岩国文化』十二号が発行されるにあたり一言ご挨拶申し上げます。

私が会長になり一年十か月が過ぎました。まだまだ未熟ではございますが理事の方々と力を合わせ各部門の皆様方と協議をしながら各種事業を進めていきます。今後ともご協力をよろしくお願ひします。

岩国市は文化創造都市宣言をかかげ文化芸術振興プランを策定し、着々と成果をあげています。私ども岩国市文化協会も岩国市や市民の皆さんと力を合わせ『文化芸術が彩ること豊かなまち』世界へ、そして未来へ』の実現のために様々な事業に取り組んでいきましょう。

■『春の総合文化フェスティバル』

五月二十、二十一日にシンフォニア岩国全館を貸切り、「春の総合文化フェスティバル二〇一七」を開催しました。

二十日に開催された「二〇一七華

奏麗舞』では邦舞、新舞踊、邦楽、民謡、洋舞の舞台で聴衆を魅了しました。

同日開催された「0歳から♪くら

しつくこんさーと」ではピアノとバイオリンによるクラシックコンサートが催され0歳から大人までの幅広い層の観客を楽しませました。

二十一日は岩国市内の音楽が大好きな子どもたちを応援する『子ども夢コンサート』が行われ、合唱、ピアノ、邦楽などのステージを披露しました。

両日開催の合同作品展では、いけ

ばな・鑿景・書道・絵画・水墨画・写真による作品が来場者の目を楽しませ、お茶席では心のこもった温かいおもてなしが喜ばれました。



■珠玉の世界遺産に触れる

「プラハ紀行」

十一月十七日福岡空港から、上海を経由して、我々はプラハの地に降り立つた。国際親善協会が主催する第四十二回ジャパンウイーク二〇一七の見学と、中世ヨーロッパの世界遺産に触れることが目的である。

プラハ城の見学は、聖ヴィート大聖堂に始まり、聖堂内のステンドグラスは非常に印象的だった。三十人の聖人の像で飾られた五一六メートルの石橋カレル橋を通り、オーピニングフェスティバルを見学するため、旧市街広場に向かった。尖塔式鐘楼が極めて印象的なティーン聖母教会、旧市庁舎の外観の一部は改修中のため不可視であったが、十五世紀初頭に設置され十六世紀後半に今姿となつた天文時計は、そのからくりの動きで広場の人々を魅了するに十分であつた。

夕方からのゾフィン宮殿でのウブルカムレセプションの後、舞台発表を見学して一日目を終えた。二日目は、プラハを離れクトナーホラ周辺を観光し、午後からはプラハの旧市街広場付近でショッピングの時間を得た。三日目は今回のハイライトと

キークルムロフの歴史地区は、町全体が世界遺産であり、独特の中世の街並みは、この街の数奇な歴史と共に、我々には余りにも魅力的であった。クルムロフ城にあるホテルに宿泊するプランでないことが、失望の念を溢れさせるとは想像すらできなかつた。

(北川年明 記)



第61回 岩国市民文化祭



7月15日 洋舞フェスティバル



7月15日 川柳大会



7月16日 コーラスフェスティバル



7月17日 音楽フェスティバル



7月15~17日 近郊カメラマンたちの写祭



7月15~17日 諸流いけばな・盤景展、合同茶会①



7月15~17日 諸流いけばな・盤景展、合同茶会②



10月8日 ふれあい歌の祭典



10月8日 吟剣詩舞道連盟大会



11月3日 演劇公演



11月3~5日 秋の盆栽展



11月3~5日 合同クラフト展



11月3~5日 水墨画展



11月3~5日 俳画展



11月4日 邦楽大演奏会



11月4日 俳句大会



11月12日 短歌大会



栄えある受賞 おめでとうございます

11月5日(日)に岩国市と岩国市文化協会の合同で表彰式を行いました。



前列右より

溝部歌津菜

華道家元池坊
岩国支部

渡辺麗子

岡村英華川

江良碧風

音羽晃（青潮短歌会）

三坂仁（周東文化協会）
村上弦一郎（音楽）

文化功労賞

文化功労賞は、文化振興、協会、加盟団体の発展に永年貢献し、功績があつた個人や団体を表彰するものです。

● 岩国市文化協会表彰 ●

久能賞

久能賞は、初代会長である久能寅夫先生の顕彰会からの寄付金を基金として、文化振興に功績のあつた他の模範となる個人や団体を表彰するものです。

溝部歌津菜（生田流筑紫若樹会）

文化奨励賞

文化奨励賞は、芸術文化の分野で高い評価を受け、今後の活躍が期待される個人や団体を表彰するものです。

● 岩国市表彰 ●

文化功労賞

岩国市文化功労賞を受賞されました皆さんのご紹介です。

個人
岡村美瑳（合唱）
近藤順子（欧風刺繡）

（五十音順）
（敬称略）

三坂仁

音羽晃

村上弦一郎

江良碧風

岡村英華川

渡辺麗子

岡村美瑳

近藤順子

華道家元池坊岩国支部

三坂仁
個人
江良碧風（光風流山陽吟詠会
岩国地区連合会）
岡村英華川（三才流盤景岩国
錦晃会）
渡辺麗子（表千家同門会山口県
支部岩国地区）

錦帶橋芸術祭

◆錦帶橋芸術祭 文芸作品◆

【俳句】
《一般》

錦帶橋賞

正木 紀子

篝火の爆ぜ冬川の闇深む

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

古賀 正浩

篝火賞

佐々木雪草女

夕星を送る篝火冬はじめ

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

島津 教恵

篝火賞

島津 教恵

コーラスの冴え篝火をはためかす

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

中村 律子

篝火賞

中村 律子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

佐々木雪草女

篝火賞

佐々木雪草女

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

島津 教恵

篝火賞

島津 教恵

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋

【短歌】
《一般》

錦帶橋賞

吉本 東江子

篝火賞

吉本 東江子

冬の夜や篝火に映ゆ錦帶橋



平成二十九年十一月十日から十二日までの三日間、錦帯橋周辺を会場に錦帯橋芸術祭『今はじまる千年の物語』第一章が岩国市・岩国市教育委員会・(公財)岩国の文化を育てる会と当協会が中心となつて開催されました。三日間、篝火で錦帯橋を照らし出したほか、橋上からのハーモニーが錦川の川面に流れるなど、多彩な内容で観光客や市民を楽しませました。



初の試みとして「錦帯橋で岩国市歌を唱おう」と題し、公募の参加者と、岩国基地内のペリースクールの生徒他三十名余りの外国人とあわせ盛況でした。

大合唱岩国市歌を日米で五橋揺れゐて魚は飛び跳ね

【川柳】
正木 紀子
錦帯橋賞

冬の夜や篝火に映ゆ錦帯橋

【川柳】
島津 教恵
錦帯橋賞

冬の夜や篝火に映ゆ錦帯橋

【川柳】
吉本 東江子
錦帯橋賞

冬の夜や篝火に映ゆ錦帯橋

— 5 —

